

目次

はしがき

序章 大陸横断電話回線への挑戦…………… 4

第I部 「ビット」

第1章 ロナルド・L・グラハムへ『ギネスブック』で紹介された数学者…………… 18

第2章 ベレヘチェス専用マシン…………… 36

第3章 ベラ・ユレシユヘテレビ技術者から生理・心理学者へ…………… 50

第4章 ミツチェル・マーカスへ会話型コンピュータの開発…………… 64

第II部 「固体素子」

- 第5章 ラッセル・オールへ光起電力効果の発見者〈……………96
- 第6章 トランジスタへその一——点接触型トランジスタの発明〈……………99
- 第7章 トランジスタへその二——A・ホワイトと三人のノーベル賞学者〈……………115
- 第8章 青い動物園へ集積回路設計研究施設〈……………139
- 第9章 ファイル・アンダーソンへ一九七七年ノーベル物理学賞受賞者〈……………151

第III部 「テレフォニー」

- 第10章 BORSHTへ電話を作動させる六つの基本機能〈……………198
- 第11章 スザンヌ・ナーゲルへ光ファイバー・システムの開発〈……………201
- 第12章 加入者線と幹線へ「屋外工場」の実験施設〈……………218
- 第13章 デビッド・トーマスへ八番目の大西洋横断ケーブルの開発責任者〈……………232

第IV部 「絶対温度3°」

第14章 ロバート・ウィルソンノーベル賞受賞の電波天文学者

252

第15章 アーノ・ペンジヤスノーベル賞学者の副所長

286

訳者あとがき

